

銅器着色メーカー

1950年に創業し、美術工芸品や仏具、銅像など高岡銅器の着色を手がけてきました。薬品と炎をコントロールしながら鮮やかな色彩を発色させる伝統技術を継承し、その技法を進化させ、オリジナル商品や建材の開発など、新たな視点を通して次の世代へと受け継いでいます。高岡に根付く伝統と文化をつなぎ、新しいアイデアを模索し、挑戦を続けています。

【目標】

環境に配慮したものづくり、持続可能な生産プロセス
および生産体制を構築



【主な取り組み】

- ・仕様変更や作業工程の管理、不良品の削減、消耗品の省エネ化などの最適な生産体制の構築
- ・環境に配慮した持続可能なものづくりと製造プロセスの実現
- ・新しい価値の提供と環境負荷の軽減に向けた取り組み

【目標】

地域との連携を強化し、高岡の産地振興に貢献



【主な取り組み】

- ・高岡を産地として強く発信し、高岡銅器の魅力と認知度向上に努める
- ・インターン受け入れや工場見学、着色体験などを通じて地域との連携を強化する
- ・地域および業界での振興活動を推進する

【目標】

働きがいのある環境、働きやすい職場づくりの推進



【主な取り組み】

- ・休業を利用しやすくする為の規程や体制の整備、DXによる雇用環境の改善
- ・営業、現場問わず活躍できる職場づくりと仕事や子育て、趣味の両立を支援する働き方の推進
- ・「健康企業宣言STEP1」の推進

高岡を持続可能なまちにするために

- ・高岡銅器の伝統と魅力を広めるために、地域イベントを通じて高岡のものづくりへの認知度を高め、地域振興に寄与する。また、インターンシップの受け入れや工場見学、着色体験などを提供し、地域社会との連携を深める。
- ・環境負荷を抑えるため、作業工程の見直しや消耗品の省エネ化を進める。また、地域の金属リサイクルに貢献するなど、製品のライフサイクル全体での環境影響を改善する。高岡の産地としての持続可能な生産体制を確立し、地域の環境保護に貢献する。